

公益社団法人美濃市シルバー人材センター

令和 6 年度事業計画

1. 基本方針

国の統計によると、令和 5 年 9 月時点での総人口は、前年に比べ 6 2 万 3 千人減少して 1 億 2, 4 3 4 万 8 千人となり 1 2 年連続で減少しています。

また、6 5 歳以上の高齢者人口は 3, 6 2 2 万 5 千人となり 1950 年以降初めて減少しました。一方、労働力調査では、令和 5 年の高齢者の就業者数が 1 9 年連続で増加し過去最多となり、6 5 歳以上の高齢者の就業率は 2 5. 2 % となっています。定年延長や定年後の就業機会を確保する新たな制度の浸透により高齢の就業者は増加していますが、シルバー人材センターへの加入者は、全国的には年々減少している状況です。

人生 1 0 0 年時代を迎え、年齢を重ねても元気で働く意欲あふれる高齢者の受け皿として、今年度も引き続き会員の加入促進、就業先の拡大及び就業率の向上を目指し、新規就業先の開拓など事業の拡大に努めます。

会員の拡大に向けては、引き続き役職員及び会員が一丸となって会員の拡大に向け取り組んでいくほか、今年度より新たにグラウンド・ゴルフ大会の開催・新入会員初年度会費無料キャンペーン・夫婦割・新入会員紹介ポイント制度と退会抑制のためのプラム会員制度を取入れ会員拡大に積極的に取り組みます。

就業先の開拓・拡大に向けては、チラシ・ホームページ等の活用と新たに新規受注紹介ポイント制度を取入れ就業機会の確保と拡大に努めます。

また、昨年 10 月から始まった「インボイス制度」に加え、令和 6 年秋にも施行される「特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律（略称：フリーランス法）」の対応とともに発注者・シルバー・会員の 3 者間の新しい契約方式の対応やセンター事業のデジタル機能の強化などの様々な課題が山積しています。

当センターでは、令和 6 年度における目標と取り組むべき具体的な事業の方向性を定め、「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと、会員・役職員が共に知恵と行動力を集結し、地域社会に信頼されるシルバー人材センターを目指し、効率的な事業の推進と活性化に取り組んでまいります。

2. 事業目標

事業目標	目標値（請負）	目標値（派遣）
会 員 数	293 人	
受 注 件 数	2, 800 件	60 件
受 注 額	89, 520 千円	25, 500 千円
就業延人員	20, 000 人日	4, 700 人日
就 業 率	80%	

3. 事業実施計画

(1) 会員の確保・拡大

会員の拡大を最重要課題として、会員拡大の推進と退会抑制を重点とした会員獲得を推進します。

- ①新入会員初年度会費無料キャンペーン・夫婦割・新入会員者紹介ポイント制度・プラム会員制度の実施
- ②女性会員拡大のために女性委員会の活動の推進
- ③市広報誌、ホームページ、機関紙「シルバー美濃」などに会員の募集記事の掲載
- ④チラシ等のポスティングや各種イベントにおいてPR活動の展開
- ⑤毎月第3水曜日の入会説明会に加え、入会希望者があれば随時入会説明会等を開催し新規会員の入会促進

(2) 就業機会の確保・拡大

会員に適した就業機会の確保及び就業の場を提供するため、会員・役職員が一丸となって就業の新規開拓及び拡大に努めます。

- ①新規受注紹介ポイント制度の実施
- ②チラシ・ホームページ等の活用により、更なる就業機会の確保と拡大
- ③未就業会員の就業促進
- ④派遣事業に積極的に取り組み就業機会の拡大

(3) 安全・適正就業推進

安全就業は、シルバー事業の基本であるため、「事故ゼロ」を目指し安全就業の徹底を推進します。

また、法令を遵守し「適正就業ガイドライン」に沿った適正就業に取り組みます。

- ①安全パトロールの実施
- ②健康管理についての周知
- ③研修会等に積極的に参加し、知識の向上
- ④適正就業ガイドラインの周知徹底
- ⑤長期就業を是正し、就業機会の公平化

(4) 普及啓発活動の推進

あらゆる機会をとらえて、市民や地域社会、事業所等にシルバー人材センター事業を広くPRし事業の拡大を図ります。

- ①広報誌「シルバー美濃」、チラシ、パンフレットの配布及びホームページを活用した情報発信
- ②イベントに積極的に参加し、「石焼きいも・うだつ石鹸」の販売を通じ、当センターのPR
- ③毎月「事務局だより」を発行し会員の意識高揚

(5) 講習会・研修会の開催

会員の就業に必要な知識、技能等の向上及び就業機会の促進を図るために各種講習会等を開催します。

- ① 剪定講習会・交通安全教室の開催
- ② センターと会員間の連携を図るアプリ等を活用できるよう、パソコンやスマートホン講習会等を実施
- ③ 加齢とともに衰えていく身体機能の維持・向上のための健幸体操教室の開催
- ④ 岐阜県シルバー人材センター連合会が実施する高齢者活躍人材確保事業に参画し、刈払機安全衛生講習、就業体験等の実施

(6) 調査研究活動

センターに求められる多様なニーズに対応し、センター事業の健全な発展のため、先進事例等の調査や先進センター・関係機関・団体との情報交換、会議及び研修会・講習会等に会員・役職員の参加を促進し、知識の取得、資質の向上に努めます。

(7) 事務局体制

デジタル化社会を見据え、センター事業のデジタル機能強化による業務の効率化を目指すとともに事務局職員の資質の向上に努め、事務局の機能強化を図ります。

(8) ボランティア活動の実施

会員によるボランティア活動を実施し、地域貢献に努めます。継続的なボランティア活動として「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間（10月）」に除草清掃ボランティア活動を実施します。

(9) 独自事業の実施

会員の就業機会の場を確保するため、会員の自主的な組織「石鹼部会」と「焼きいも部会」をさらに充実させるとともに、「にんにくの栽培」にも取り組みシルバー人材センターのPRと販売の拡大を推進します。